

第8回

経営学部 ◇ 経営フォーラム 2018

プロスポーツによる 地方創生～茨城ロボットの挑戦



地方創生が叫ばれる中、プロスポーツは有効なコンテンツのひとつとして注目されています。

プロスポーツが地域に何をもたらすのか、プロスポーツが地域に存在することの意義、実際の茨城ロボットの取組事例などについて解説します。

また地方創生を実現するために重要となるマインドセットについても体験談にもとづきお話します。

講師

株式会社茨城ロボット・
スポーツエンターテインメント
やま や たか し

山谷 拓志氏

講師略歴

1970年生まれ 元アメリカンフットボール日本代表選手 Bリーグ2部プロバスケットボールチーム「サイバーダイン茨城ロボット」の代表
スポーツによるまちづくり会社「いばらきスポーツタウン・マネジメント」の取締役 兼務

1993年 慶應義塾大学経済学部卒業

2007年 リクルート、リンクアンドモチベーション勤務を経て、Bリーグ1部に所属する栃木ブレックスを創業
(設立から3年目で田臥勇太選手を擁し日本一となり3期連続で黒字化を達成)

2008年 日本トップリーグ連携機構による優秀GM表彰「トップリーグトロフィー」を2年連続で受賞

*つくば市スポーツ推進審議会委員、茨城県バスケットボール協会理事、日本政策投資銀行スマートベンチャー研究会委員なども務めた。

*日本バスケットボールリーグ専務理事を経て2014年より現職

*スポーツマネジメント分野における専門家としても注目を集め、セミナー、講演、寄稿多数



日時 2018.12.11 (Tue) 12:40～14:10 (12:10開場)

会場 8号館8101教室 (大講義室) 学生 | 入場無料
一般参加者

問合せ先 茨城キリスト教大学 経営学部 〒319-1295 日立市大みか町6-11-1

☎ 0294-52-3215 (代表) ☑ <http://www.icc.ac.jp/>

